

第2次ナショナルサイクルルートに太平洋岸自転車道が指定されました

令和3年5月31日、国土交通省道路局より、我が国を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートとして、新たに3つのナショナルサイクルルートの指定が公表され、本市南部を通る「太平洋岸自転車道」が、「トカプチ 400」、「富山湾岸サイクリングコース」と共に指定されました。「太平洋岸自転車道」には道の駅「とよはし」がゲートウェイとして含まれています。

今後も国土交通省や沿線の関係自治体などと連携しながら、地域の魅力発信やサイクリング環境の向上などに取り組んでいきます。

走行環境



受入環境



自転車回送サービス



ゲートウェイ（道の駅「とよはし」）

サイクルトレイン（豊橋鉄道渥美線）

【ナショナルサイクルルート制度】

自転車活用推進法に基づき、自転車を通じて優れた観光資源を有機的に連携するサイクルツーリズムの推進により、日本における新たな観光価値を創造し、地域の創生を図るため、設けられた制度です。



←ナショナルサイクルルートのロゴ



【太平洋岸自転車道】

千葉県銚子市から神奈川県、静岡県、愛知県、三重県、和歌山県の各太平洋岸を走り、和歌山市に至る延長 1,487km のルートです。世界遺産である富士山をはじめ、日本を代表する観光地・景勝地が多数存在します。



←太平洋岸自転車道のロゴ